



大垣まつり

5月8日
9日 土

大垣に初夏の訪れを告げる大垣まつり——。
今年5月8日(土)・9日(日)の両日、八幡神社周辺で行われます。360年余の伝統を受け継ぐ11両の軸が、新緑まばゆい城下町を華やかに巡行し、華麗な元禄絵巻を繰り広げます。

八幡神社への奉芸や各地での掛芸では、軸ごとに巧みなからくりや子どもによるかわいい踊りを披露します。

伝統ある大垣まつりにぜひお出かけください。

詳しくは、大垣祭出軸運営委員会事務局(商工観光課内 内線515)へ。

なお、巡行コースなどは、本紙5月1日号でお知らせします。



守屋多々志美術館 特集展示

守屋多々志のふるさと大垣

*とき/4月22日(木)～6月27日(日) 午前9時～午後5時<毎週火曜日と4月30日、5月6日は休館。ただし、5月4日(火・祝)は開館>

*ところ/守屋多々志美術館(郭町2)

*入館料/300円(高校生以下は無料)

*主催/市教育委員会

*作品解説/学芸員による作品解説を4月24・25日、5月8・9日のいずれも午後2時から実施

詳しくは、同美術館(☎81-0801)へ。



住吉燈台(夏祭)

「歴史画」の第一人者として活躍した守屋多々志——。今回の特集展示では、画伯がこよなく愛したふるさと「大垣」を題材にした作品を紹介。初公開作品9点をはじめ、ふるさとへの深い思いが込められた作品の数々をお楽しみください。

市所蔵美術品展

生命への賛歌

動物画の表現

*とき/4月24日(土)～5月23日(日) 午前9時～午後5時<毎週火曜日と4月30日、5月6日は休館。ただし、5月4日(火・祝)は開館>

*ところ/スイトピアセンターアートギャラリー(学習館1階)

*内容/市所蔵美術品の中から、日本画・彫刻などの“動物画”約30点を紹介

*入場料/無料

*主催/市教育委員会
詳しくは、大垣市文化事業団事務局事業係(☎82-2310)へ。



坂井藍涯作「秋鹿」

有料広告

<市は財源確保のため、有料広告を掲載しています。>

